

保護者の皆様へ 附属特別支援学校長だより

NO. 2
2019年5月28日
発行：大阪教育大学附属
特別支援学校校長
須田 正信

「薫風の5月」令和元年の「運動会」開催 新たな行事の企画スタート



■運動会当日全員整列して、開会式です。
校長先生から挨拶「けがのないように元気に頑張りましょう！」

5月19日、晴れわたる5月の空のもと、令和元年の運動会が開催されました。今まではPTAとの共催の「ミニ運動会」から学校主体の「運動会」として企画させていただきました。一日開催のプログラムでしたが子どもたちも友だちを意識して協力しあい、先生と共に取り組んでいた光景が印象に残ります。保護者の皆様や同窓生の方々、附属学校PTA関係者の皆さんも参観や参加していただき楽しんでいただいたのではないのでしょうか。附属特別支援学校ならではの「アットホーム」感満載だったように思います。



■校長の挨拶
■ふよう音頭で踊りました

■中学部も大玉転がし、綱引きと競技に大活躍しました。令和の運動会は「白組」の優勝でした。



■ハリケーンリレーは小学部・中学部・高等部をバトンでつなぎます。



■小学部1年生：ラケットリレーで頑張りました。■ハリケーンリレーは白組が勝ちました。■たまいれ競技は紅くみががんばりました。



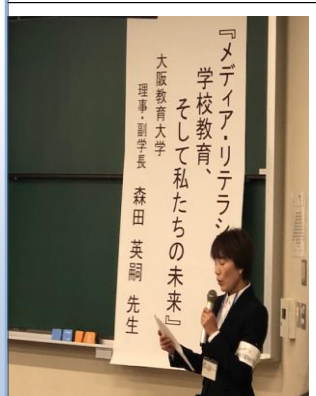
■高等部生徒が和太鼓と締め太鼓で「ふよう音頭」を盛り上げてくれました。

■お母さん・家族による力の均衡の綱引き！

5月11日 2019年(令和元年)附属11校園 PTA 研修会 森田理事・副学長からの講演

五月十一日(土)に柏原キャンパスにて附属十一校園のPTA研究会が開催されました。本校PTA前会長の山本さんの全体挨拶から始まり、栗林学長からの挨拶もありました。この日は、十一校園から関係者が集い、研修会と午後からの学校園紹介などが行われました。

午前中は、森田理事・副学長から「メディア・リテラシー」と題した講演がありました。マスクミから提供されるニュースや映像を正しく判断し解釈していく力が必要だとお話でした。インターネットや映像メディアを通して流される大量の情報が正しいのか偽りの情報なのかを判断できる力が今目的に求められていることだと思えます。



■前任の山本PTA会長より開会にあたっての挨拶



■栗林学長から大学を代表してのご挨拶をいただきました。



■森田理事・副学長からの講演がありました。
・森田理事は附属学校園の担当理事でもあり11校園の関係者が集う会合で話題を提供してもらいました。

午後からは、場所を大学食堂に移して十一校園の学校紹介と会員の親睦を各テーブルごとに図りました。各学校園からはそれぞれの活動や特色について報告があり、本校からは大森PTA会長が昨年度PTA会報のまとめを引用して附属特別支援学校の紹介をしていただきました。当日参加された役員の皆様ご苦労様でした。PTAの役員の皆様には、今年一年間、附属学校園や本校のPTA活動などにも多大なご協力をお願いいたします。

令和元年5月25日(土) 近畿国立大学附属学校連盟・附属学校園PTA連合会「合同総会」が附属天王寺中・高校で開催される。



附属天王寺中・高体育館にて

五月なのに「夏日」が更新された二十五日に標記の総会がありました。大森会長も参加していただき「近畿は一つ」との合言葉に情報交換が行われました。国からは文部科学省の高田教員養成企画室長はじめ全国附属PTA連合の呉本会長、来賓として栗林大阪教育大学学長も参加されました。

◇附属平野五校園の共同研究について

今年度の平野五校園共同研究主題については「一人ひとりの多様な可能性を広げる教科の在り方」を主体性を育むための教育目標及び評価指標の作成と活用を目指して(2年次)として取り組みます。5月14日に五校園の先生方が一堂に集い、第一回共同研究集会がありました。今年は「評価指標」(モニターブリック項目)の作成をするために集まって検討しました。第3回目の十一月九日(土)には内外に発表できるようにするために取り組んでいます。



■フロアで各チームに分かれて「評価指標項目」の検討を行い、各チームから発表を行いました。